

保護者の皆さまへ

クローバー学園 2023年度の取り組み



基本4方針

1 子どもの権利

子どもを**権利の主体者**としてとらえ、その**最善の利益を追求**し、家庭の代替機能として**安心、安全な場を提供**するように努める。



2 関係性をつくる

子どもたちのくらしのあらゆる場面を**子どもとの関係性を育む**ためのツールとして愛着の再形成、関係性修復のための支援をおこなう。



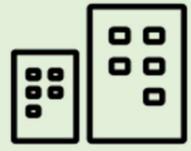
3 自立・学習

将来、**自立した個人**として等しく健やかに成長することができるよう、子どもの発達段階に応じて、**切れ目のない学習機会を提供**する。



4 地域支援

他の関係機関と連携し、子どもに関する地域支援の拠点として**地域に必要とされる施設**を目指す。



クローバー学園では、「**愛育**」の精神を大切にし、職員一人ひとりが「当園のあるべき姿」をめざし、日々の実践に努めてまいります。

重点目標「施設・専門職」

2023年度重点目標 「施設・専門職」



①自立支援

入所から退所まで一貫した支援を行い、自立に向けた支援の充実を図り、退園後も当園とつながっていく支援を継続する。

②里親支援

児相・フォスティング機関等と連携し、より家庭的な環境で養育を受けられるよう里親委託を推進するとともに、地域の里親・里子も支援していく。

③施設の多機能化・地域支援

施設の地域分散化かつ高機能化、多機能化を推進し、子育て短期支援事業を軸として市町村との連携を進めながら、地域に貢献できる施設のあり方を模索していく。



もう少し詳しく…

自立支援について

入所している子どもたちが、これからの将来に自分で生活をしていくのに困らないように、一人ひとりに合わせた自立していくための目標を立てて、それを達成できるように支援しています。また、退園後に進学を希望をする子には、奨学金をどう活用するかも含めてサポートしています。当園を退園をした後も、無事に生活を送ることができているかを電話や家庭訪問をするなど、必要となるときに相談を受けたり支援できる体制を作り始めているところです。

里親支援について

クローバー学園の近くにお住まいの里親さんと里子さんを定期的に訪問し、里親さんからは里子を育てていくのに困りごとがないか、また里子さんからは今の生活に心配や不満はないのかを聞くなどして、里子さんが里親さんの元で健やかに生活ができるよう支援しています。

施設の多機能化・地域支援

地域のご家庭への支援として、ショートステイ（子どもを短時間や1日お預かりすること）事業を市町村と協力して取り組み始めました。これからの児童養護施設は、施設に入所している子どもたちを支援してだけでなく、子育て支援の拠点として、地域のご家庭の子育てについてのさまざまな悩み相談を受けたり、子育てが大変だと感じているご家庭を支援する役割ももつようになってきています。

重点目標「グループ・職員」

2023年度重点目標 「グループ・職員」



①食を通じた関係性づくり

愛着関係や関係性を育むための最も大切なツールである食を通じて、子どもと一緒にさまざまな経験を得られるように支援していく。

②学習支援

学習環境を整え、基礎的な学力の向上を目指すとともに、子どもが自主的に意欲をもって学習に取り組めるよう、学力保障に向けた支援を進める。

③性(生)に関する教育

子どもがこころと体を豊かに育くめるよう、生活の中で性(生)を特別視せず学ぶことのできる支援のあり方を検討・実践していく。



もう少し詳しく…

食を通じた関係性づくり

子どもたちを支援していくために、まずは子どもと職員が良好な関係を結んでいく必要があります。キッチンで子ども一緒にご飯やおやつ作りをしたり、子どもの要望に応じて担当職員が献立をアレンジしたりしています。キッチンの中で一緒に調理をしながら、子どもたちが今感じていたり困っていることを気軽に話ができるような雰囲気を作っていきことで、食を通じて子どもと関係性を作っていくことを一番に大事にしていきたいと考えています。

学習支援

学力をつけていくことで、将来の進路や職業の選択肢を拡げていくことができます。当園では、子どもたちが自分から勉強に取り組めるように、普段の生活の中で職員が勉強のサポートしたり、子どもの希望に合わせて、大学生の学習ボランティアさんに勉強を見てもらったり、中学生は塾に通うことができるような仕組みを用意しています。

性(生)に関する教育

当園では、いろいろな年齢の子どもたちが集団で生活しているため、子ども同士のかかわりの中で自分の年齢以上の性的な話題に触れてしまう場合があります。そこで令和5年度から、性(生)教育委員会を立ち上げ、子どもに自分の体を大切にし身を守る術を身につけたり、年齢に合った性の知識を身につけることができるように、大学の先生にも協力してもらいながら、性(生)教育をしていく予定です。

子ども・職員の数（2023年10月1日現在）



幼児
3名



小学生
8名



中学生
8名



高校生
8名

クローバー学園の職員数は、園長、児童指導員、保育士、心理士、栄養士、自立支援専門相談員、家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員等、各種の専門職も含めて、約30名で子どもたちの生活と自立を支えています。



2023年度の行事予定

園行事

- ①新任式 ②総合防災訓練 ③グループレク ④退園生とのお盆交流会
⑤クリスマス会(各グループ) ⑥退園式 他

地域行事

■共通

- ①河川清掃 ②育成会ラジオ体操 ③神輿かつぎ(寿町)
④どんやせとうろうづくり(寿町)

■上西地区(本園・分園ひまわり)

育成会向嶽寺境内清掃 育成会夏季野外活動

■千野下地区(分園かえで)

- ①育成会廃品回収 ②北公民館清掃 ③親子ふれあい行事
④夏のふれあい軽スポーツ大会 ⑤飛大宮神社神輿かつぎ
⑥甲州市育成会親睦球技大会 ⑦どんやせ(寿町) 他

連携行事

- ①北小との連絡会 ②市飲食業組合との防災教室 ③中児相との連絡会
④都留児相との連絡会 ⑤家族再統合事業 他

